



# 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

上場会社名 ジェコ株式会社

(URL <http://www.jeco.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 田淵武重

問合せ先責任者 役職名 常務取締役経理部長 氏名 永井和夫

TEL: (048)556-7111

平成19年2月8日

(コード番号:7768 東証第二部)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)減価償却の方法、法人税等の計上基準等
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

## 2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	17,700	11.1	906	18.4	866	19.1	490	8.0
18年3月期第3四半期	15,934	0.7	766 △	12.8	727 △	12.0	454 △	9.9
(参考)18年3月期	21,976		1,064		1,007		640	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	28	37	-	
18年3月期第3四半期	26	25	-	
(参考)18年3月期	35	67	-	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期の当社グループの連結業績は、売上高は、主要顧客の車両の好調な生産を背景に、177億円と前年同期比で11.1%の増収となりました。製品別の状況は下記の通りであります。

表示系製品ではアクセサリメータ搭載車両の販売が増加したことや、長期構想における継続した事業拡大として取り組んでおります株式会社デンソーとの協業拡大によるエアコンパネルの増加などにより、前年同期に比べ14.8%増の104億8千3百万円となりました。また、モータ系製品は、車両の好調な生産により電子スロットル用モータが増加したことから、前年同期に比べ3.5%増の51億8千万円となりました。その他については、地球環境保全に対する社会的ニーズの高まりから、電流センサ搭載車両が拡大し、前年同期に比べ13.1%増の20億3千5百万円となりました。

利益につきましては、原材料価格の高騰や、新製品立ち上げ費用の増加および設備の増強による減価償却費の増加などがありました。売上高の増加に加え、生産性の向上など原価低減活動にグループをあげて取り組んだ結果、営業利益は、前年同期に比べ18.4%増の9億6百万円、経常利益は前年同期に比べ19.1%増の8億6千6百万円、また、当四半期純利益は前年同期に比べ8.0%増の4億9千万円となりました。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円			%	円	銭
19年3月期第3四半期	17,318		9,983		57.6		577	43
18年3月期第3四半期	16,124		9,392		58.3		543	17
(参考)18年3月期	16,749		9,600		57.3		553	92

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	1,066	△ 1,093	△ 103	3,019
18年3月期第3四半期	1,257	△ 1,090	△ 105	2,633
(参考)18年3月期	1,990	△ 1,308	△ 106	3,152

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における連結キャッシュ・フローの状況については、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1億3千3百万円減少し、30億1千9百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、10億6千6百万円となりました。(前年同期比1億9千万円の減少)

これは主に、仕入債務の増加が3億9百万円あったものの、売上債権の増加が2億3千3百万円、法人税等の支払額が1億2千6百万円増加したことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、10億9千3百万円となりました。(前年同期比3百万円の増加)

これは主に、有形固定資産の取得は前年同期に比べ5億3千2百万円の増加となりましたが、投資有価証券等が5億6千4百万円減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、配当金の支払等により1億3百万円となりました。(前年同期比1百万円の減少)

(参考1)個別経営成績等の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	16,769	9.0	552	40.2	721	52.6	448	33.9
18年3月期第3四半期	15,389	△ 0.2	394	△ 21.3	473	△ 3.7	334	31.4
(参考)18年3月期	21,043		603		628		448	

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	14,944	8,806
18年3月期第3四半期	14,060	8,342
(参考)18年3月期	14,513	8,467

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	23,400	940	580	33 55

〔業績予想に関する定性的情報等〕

業績予想につきましては、概ね予想通り推移しており、前回公表(平成18年11月6日付)の業績予想は変更しておりません。

なお、上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値とは異なる場合があります。

(参考2)平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
通 期	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	22,200	740	480	-	6.00	6.00

<添付資料>

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)	前年同四半期 (平成17年12月31日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
(資産の部)				
流動資産		9,569,687	8,417,411	9,059,055
現金及び預金		598,654	1,961,346	800,609
受取手形及び売掛金		3,881,223	3,463,188	3,839,055
たな卸資産		1,420,312	1,352,416	1,390,013
関係会社預け金		1,909,749	—	1,380,971
その他		1,759,748	1,640,460	1,648,405
固定資産		7,749,113	7,707,194	7,690,642
有形固定資産		6,240,017	5,776,444	5,747,920
建物及び構築物		1,417,335	1,373,723	1,379,930
機械装置及び運搬具		3,438,040	3,057,885	3,091,487
工具器具及び備品		1,093,790	968,407	997,335
その他		290,852	376,427	279,166
無形固定資産		114,170	143,672	137,496
投資その他の資産		1,394,925	1,787,077	1,805,226
資産合計		17,318,801	16,124,606	16,749,697
(負債の部)				
流動負債		5,869,169	5,191,750	5,613,677
支払手形及び買掛金		3,671,526	3,069,475	3,290,551
未払金		860,141	722,502	756,982
その他		1,337,502	1,399,772	1,566,144
固定負債		1,466,617	1,540,714	1,535,581
退職給付引当金		1,421,097	1,499,466	1,490,781
その他		45,519	41,248	44,800
負債合計		7,335,786	6,732,464	7,149,258
(純資産の部)				
株主資本		9,617,131	—	—
資本金		1,563,777	—	—
資本剰余金		2,198,186	—	—
利益剰余金		5,863,261	—	—
自己株式		△ 8,093	—	—
評価・換算差額等		365,883	—	—
その他有価証券評価差額金		368,917	—	—
為替換算調整勘定		△ 3,034	—	—
純資産合計		9,983,014	—	—
負債及び純資産合計		17,318,801	—	—
(資本の部)				
資本金		—	1,563,777	1,563,777
資本剰余金		—	2,198,186	2,198,186
利益剰余金		—	5,313,804	5,499,938
その他有価証券評価差額金		—	342,469	355,048
為替換算調整勘定		—	△ 19,462	△ 9,069
自己株式		—	△ 6,633	△ 7,442
資本合計		—	9,392,141	9,600,439
負債及び資本合計		—	16,124,606	16,749,697

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第3四半期	前年同四半期	前 期
		自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日	自平成17年 4月 1日 至平成17年12月31日	自平成17年4月 1日 至平成18年3月31日
売 上 高		17,700,084	15,934,413	21,976,752
売 上 原 価		15,711,428	14,138,801	19,521,899
売 上 総 利 益		1,988,655	1,795,612	2,454,853
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,081,835	1,029,457	1,390,451
営 業 利 益		906,820	766,154	1,064,402
営 業 外 収 益		59,189	51,640	105,533
営 業 外 費 用		99,858	90,789	162,086
経 常 利 益		866,151	727,004	1,007,849
特 別 利 益		—	22,264	31,304
特 別 損 失		—	13,306	25,291
税金等調整前四半期(当期)純利益		866,151	735,962	1,013,861
法人税、住民税及び事業税		282,926	197,054	294,572
法人税等調整額		92,794	84,866	79,112
四半期(当期)純利益		490,431	454,042	640,176

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別		前 期
	当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	前年同四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	866,151	735,962	1,013,861
減価償却費	991,038	899,060	1,221,110
売上債権の増減額(△増加額)	△ 35,502	197,758	△ 168,069
仕入債務の増減額(△減少額)	363,009	53,011	243,981
未払金の増減額(△減少額)	△ 52,430	△ 24,366	77,707
法人税等の支払額	△ 400,941	△ 272,272	△ 276,165
その他	△ 664,440	△ 331,850	△ 122,343
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,066,884</b>	<b>1,257,303</b>	<b>1,990,082</b>
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産取得による支出	△ 1,325,237	△ 792,762	△ 1,282,268
有形固定資産売却による収入	1,163	3,593	3,839
投資有価証券の取得による支出	△ 100,973	△ 100,586	△ 100,735
投資有価証券の売却による収入	498,610	233,838	233,838
その他	△ 167,558	△ 434,891	△ 163,017
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 1,093,995</b>	<b>△ 1,090,808</b>	<b>△ 1,308,343</b>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
自己株式の取得による支出	△ 651	△ 2,160	△ 2,969
配当金の支払額	△ 103,342	△ 102,870	△ 103,241
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 103,993</b>	<b>△ 105,031</b>	<b>△ 106,210</b>
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,991	9,283	14,297
V. 現金及び現金同等物の増減額(△減少額)	△ 133,095	70,747	589,826
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	3,152,324	2,562,498	2,562,498
<b>VII. 現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>3,019,229</b>	<b>2,633,246</b>	<b>3,152,324</b>

<ご参考>

1. (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別 当第3四半期 (平成18年12月31日現在)	前年同四半期 (平成17年12月31日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	8,566,001	7,607,315	8,124,968
現金及び預金	66,263	1,483,803	227,612
受取手形及び売掛金	3,752,271	3,571,018	3,898,981
たな卸資産	907,277	783,015	810,569
関係会社預け金	1,909,749	—	1,380,971
その他	1,930,439	1,769,478	1,806,833
固定資産	6,378,336	6,453,598	6,388,659
有形固定資産	4,930,390	4,534,502	4,477,737
建物及び構築物	1,026,244	1,024,576	1,019,124
機械装置及び運搬具	2,671,019	2,338,013	2,329,697
工具器具及び備品	1,015,978	902,603	940,716
その他	217,148	269,308	188,198
無形固定資産	112,670	141,096	136,014
投資その他の資産	1,335,275	1,778,000	1,774,907
資産合計	14,944,338	14,060,914	14,513,627
(負債の部)			
流動負債	5,365,435	4,873,648	5,197,644
支払手形及び買掛金	3,575,087	3,079,550	3,289,482
未払金	774,494	640,368	682,037
その他	1,015,853	1,153,729	1,226,124
固定負債	772,548	844,443	848,086
退職給付引当金	736,045	821,620	823,064
その他	36,503	22,823	25,022
負債合計	6,137,984	5,718,092	6,045,731
(純資産の部)			
株主資本	8,437,436	—	—
資本金	1,563,777	—	—
資本剰余金	2,198,186	—	—
利益剰余金	4,683,566	—	—
自己株式	△ 8,093	—	—
其他有価証券評価差額金	368,917	—	—
純資産合計	8,806,353	—	—
負債及び純資産合計	14,944,338	—	—
(資本の部)			
資本金	—	1,563,777	1,563,777
資本剰余金	—	2,198,186	2,198,186
利益剰余金	—	4,245,022	4,358,326
其他有価証券評価差額金	—	342,469	355,048
自己株式	—	△ 6,633	△ 7,442
資本合計	—	8,342,822	8,467,896
負債及び資本合計	—	14,060,914	14,513,627

2. (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：千円)

科目	期別 当第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	前年同四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	前期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
売上高	16,769,331	15,389,559	21,043,573
売上原価	15,410,403	14,222,409	19,401,656
売上総利益	1,358,927	1,167,149	1,641,916
販売費及び一般管理費	806,329	772,997	1,038,387
営業利益	552,598	394,152	603,528
営業外収益	257,561	160,818	173,783
営業外費用	88,289	81,959	149,242
経常利益	721,870	473,011	628,070
特別利益	—	22,264	31,304
特別損失	—	13,306	24,207
税引前四半期(当期)純利益	721,870	481,968	635,167
法人税、住民税及び事業税	224,028	123,559	183,616
法人税等調整額	49,593	23,686	3,523
四半期(当期)純利益	448,248	334,723	448,026